

令和4年度

前期日程

# 中国語問題

## 【注意】

1. 問題冊子及び解答用紙は、試験開始の合図があるまで開いてはいけない。
2. 受験番号は、各解答用紙の受験番号欄に正確に記入すること。
3. 問題冊子のページ数は、表紙を除き8ページである。ただし、最初のページは白紙である。脱落している場合は直ちに申し出ること。
4. 解答用紙は表紙を含めて6枚である。
5. 解答は、解答用紙の指定されたところに記入すること。枠からはみ出してはいけない。
6. 問題冊子の余白は、適宜下書きに使用してよい。
7. 解答用紙は持ち帰ってはいけない。
8. 問題冊子は持ち帰ること。

I. 以下の文章を読んで、問いに答えなさい。

**著作権処理中のため、公開できません**

## 著作権処理中のため、公開できません

(1) 下線部①に“无法成长为一个与动物有着本质区别的真正的人”とあるが、それはなぜか。本文にそくして日本語で答えなさい。

(2) 下線部②について、( a )と( b )に入る語句を書きなさい。( a )と( b )はともに文章中で用いられている語句とすること。ただし( a )と( b )は順不同とする。

(3) 括弧[③\_\_\_\_\_]について、以下の1~5を適切な順番に並び替え、文章を完成させなさい。

1. 只不过它不是手拿脚踩的器具，而是口说的“器具”；
2. 工具，人们想到的一般都是手拿脚踩的物件，如锄、枪、车之类，不会把语言列入工具一类。
3. 其实，这是一种误解。
4. 不是进行生产劳动的器具，而是协调人们日常生活和有组织地进行生产劳动、改造自然的“器具”。
5. 工具是进行生产劳动时所使用的器具，锄、枪、车等固然是器具，语言何尝不是？

(4) 下線部④を日本語に訳しなさい。

(5) ( A )～( E )にあてはまるものを以下から選んで書きなさい。ただし、選択肢は一度ずつ選ぶこと。

总之 此外 甚至 所以 不仅

(6) 二重下線部の簡体字をピンインにしてください。

## II. 以下の文章を読んで下の問に答えなさい。解答は日本語によること。

阅读是一个发现与自我发现的过程，也是一个自我重塑的方式。个人的阅读经历特别是对经典的阅读经历，让我确认这一点并一直主动推进它。

从对李白的阅读说起吧。喜欢李白、读李白，是自儿时持续至今的癖好。现在，早已年过半百的我，在散步或其他一人独处的时候，心怀愉悦了，不自觉地就会吹起口哨或哼唱起来。往往过后才意识到，胡乱发出的音调，十有八九是李白诗。我一点音乐修养也没有，却可以将李白诗，化为随心随意的某种曲调。

我的儿童少年时代对读书来说，可真是个糟糕的时代。所有中外经典，差不多皆被扫入“封资修黑货”这个筐里，视为可疑的有毒的东西。儿时的我，有特别的幸运——我有一位好读书的外祖父。他上过五年私塾，到我家待几天也会捎着本书，大都是古代小说传奇类东西。我还没有读懂那些书的能力。①我傻傻地问姥爷：这书有毒吧？姥爷说：有毒也得看啊，闲空里干瞪眼不是很难受吗？我有意把我大哥买的《艳阳天》给姥爷，他瞅了瞅说：俺这种老人跟不上形势了，新书看不懂。我眼里，姥爷很可亲，但又有些腐朽意味。姥爷那时五十多岁六十不到，与我现在年龄相仿。那一回，我刚背到《静夜思》，姥爷的眼神立即亮起来，望着我说：姥爷小时不这样念，叫吟。姥爷随即吟了这诗，又接着吟了《赠汪伦》《渭城曲》等。姥爷那苍老独特深情的音调，似乎把时空一下子拉得很大很远。吟一首诗的时间差不多相当于平常朗诵的两三倍，是唱诵合一。②我当然闻所未闻。我也试着那样吟。我觉得，吟李白诗最过瘾了。姥爷调动他的记忆，用我的铅笔给我写下了几首李白诗，好像在写《行路难》时，有几句姥爷记不起来了，就拉长音调一遍一遍吟，还是没记起来。姥爷就另外写下其他一些唐诗，吟一吟，再解释给我听。

我求在公社（相当于现乡镇）中学读书的大哥，给我买了本《李白诗选注》，一百多页的小册子，选诗一百多首。李白便成了我少年时代读得最多的古诗人，书中不少诗我能背下。自初中时，我的语文特别是作文，就能令语文老师另眼看待。我抄录下李白名句及其他诗文好句子，作文时总是生拉硬扯地引用，却常能得到老师的表扬。我自少年时代就立志当作家，③这应是重要原因之一。

从小学一年级上到高中毕业，没出沂蒙山区我那个闭塞的村庄，同学们全来自周边几个村。④所幸，我保持了略多些的课外阅读，李白诗文及其他读物，令我在那样的环境中，呼吸到了新鲜空气，在我的人生中起到了重要的奠基作用。

那时，老师及各种读物在解读古诗文时，总忘不了告诫你要警惕里面的消极颓废等毒素，就怕祖国花朵中“毒”。对李白当然也是如此，在指出李白有批判性人民性的同时，还必定说要警惕李白的消极颓废。李白有何毒？当时就想：是不是让人乐不可支、情不自禁就是中毒呢？那我可中毒不轻。老实讲，从李白那里，我从没感觉到什么消极颓废。相反，李白是我医治消极的良药。“白发三千丈，缘愁似个长”，“抽刀断水水更流，举杯消愁愁更愁”，“天生我材必有用，千金散尽还复来”……李白那消极颓废就是怪，不但不让我消极，还让我跃跃欲试、心花怒放，李白的颓废，真是生机勃勃纯洁动人啊。

1997年春节刚过，已从事中学教学十余年的我，与队友一同踏上赴新疆喀什支边的行程，我将在那儿度过三年。头一回乘飞机，行李一减再减，《李太白全集》《史记》等几套大书却不能少。人生的本质就是在路上，阅读则是另一种跋涉。每一个探亲假，我都放弃乘飞机待遇，一人上路，乘坐各种车辆，有时会整日步行，在西域与沿海之间，

把古老丝绸之路梳理了一遍又一遍。⑤感到李白从另一个方向来了，大地高山冰川骏马胡姬，全化为他的精神马队。他不在意中原已有的温柔敦厚细腻空灵，纵笔横扫，狂飙突进，给大唐诗坛注入西域骑士的剽悍与纯粹，令所有骚人墨客为之一惊。洞庭烟波，赤壁风云，蜀道猿啼，浩荡江河，一下子飞扬起来……

在喀什，打开《李太白全集》等经典，感觉它们首次向我展开了应有的纵深地带。李白更加立体丰富了。

支边结束后，调入媒体。一晃又是十多年。2011年前后，我设法从工作中撤退，将创作置于首位。定了一个五年读写规划，拟写十多位近二十位古人。李白当然是规划中的重头戏。我写了一篇《李白：忽然来了个李太白》，长达五万字。这是一个更加生动传神的李白，我在其中发现更多自我的李白。李白向这个世界贡献他摧枯拉朽式的宣泄，我则以李白的宣泄为宣泄。

我对李白进行了“⑥竭泽而渔式研读”（学者陈垣提出的治学主张），深入通读全集基础上，尽量多读些与之关联度较高的其他著作，把李白纳入一个开阔的视野去掂量感受，让自我与李白的自我进行碰撞交流。经典是有生命的，阅读它们就是与另一个生命的呼应。

我无力进行学术表达，但我追求有根的有自我的文学表达。阅读要有广度，却又最忌这里一铲那里一铲，写作亦如此。没有深度阅读，不可能有深度创作。挖一眼深井，挖出甘泉，在深读中深化重塑自我，在阅读中有所发现的同时不断自我发现，才可能生成一个有能力不断推动创作的自我。

李白有“解放功能”（李长之语），我以李白的解放为解放。若不主动寻觅一点解放，人生之旅就太沉重了。

（夏立君《发现与自我发现》，《北京文学》711，2021）

(1) 下線部①“我傻傻地问姥爷：这书有毒吧？”について、著者はどうしてそのように尋ねたのか、本文にそくしてその理由を答えなさい。

(2) 下線部②“我当然闻所未闻”について、何を指して、“闻所未闻”と言っているのか、本文にそくして具体的に答えなさい。

(3) 下線部③“这应是重要原因之一”について、“这”の指す内容を本文にそくして具体的に答えなさい。

(4) 下線部④“所幸”について、何が“所幸”であったのか、本文にそくして具体的に答えなさい。

(5) 下線部⑤“感到李白”について、著者は自分が「感じた」李白のありさまをどのように描写しているか、本文にそくして答えなさい。

(6) 下線部⑥“竭泽而渔式研读”に関して、著者のおこなっている、あるいはおこなってきた方法を本文にそくして答えなさい。

(7) 著者がメディアの仕事を辞めたあと、おこなったのはどのようなことであったか、本文にそくして具体的に答えなさい。

(8) 本文中から知られる著者の、本文執筆当時のおよその年齢を答えなさい。

(9) 本文のタイトル《发现与自我发现》について、本文にそくしてそれがどのような内容を指しているか具体的に答えなさい。

Ⅲ. 次の全文を中国語に訳しなさい。解答は簡体字で記すこと。

近年韓国を訪れた人は、バラエティー番組の人気の高さに気付いたことだろう。

(中略・・・)

この手の番組の代表格『ランニングマン』は今や韓国だけでなくアジア全域で大人気。2010年の放送開始以来、中年のお笑い芸人が若いKポップ歌手や俳優とゲームで張り合う内容で、「韓流ブーム」の中核を担ってきた。昨今のソーシャルメディアには、アジア各国の人々が番組をまねしてゲームを楽しむ投稿動画があふれている。

セレブのドジな一面が見られるのも、こうしたバラエティーの醍醐味だ。いい年をした有名人が子供の遊びを再現し、幼稚に振る舞う様子は笑いを誘う。

番組は共感をかき立て、懐かしい記憶を呼び覚ますように作られているから、視聴者はセンチメンタルな気持ちになる。失った童心に思いをはせ、つかの間、時計の針が戻ったかのような感覚を覚える。いつしか純粋にゲームを楽しむことを忘れて勝ち負けばかりにこだわるようになった自分を、しみじみ振り返ったりもする。

(キム・ギョンヒョン「『イカゲーム』の悪夢が世界をとりこにする」、  
『NEWSWEEK』2021.11.16、18頁、引用元：ニュースウィーク日本版(CCCメディアハウス))

参考訳：

バラエティー番組：综艺节目

『ランニングマン』：《Running Man》

Kポップ：K-POP

セレブ：富人